

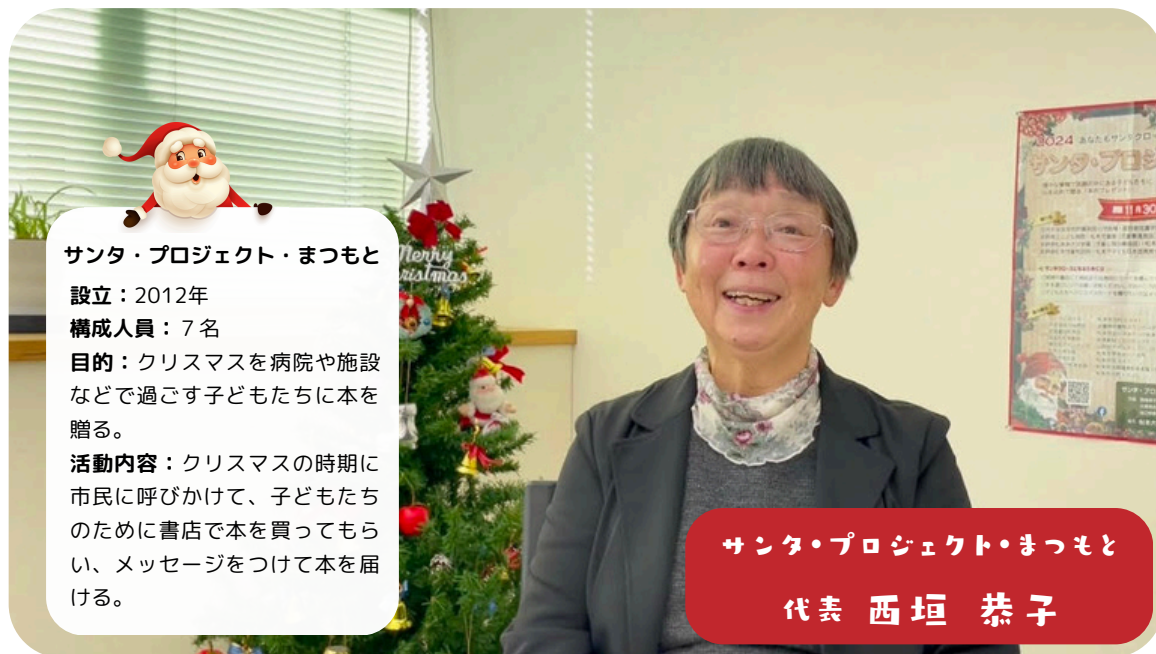
【内容】

登録団体インタビュー
ふれあいサロン（クリスマス）
元気づくり支援金
インフォメーションコーナー
助成金情報（別紙）

サポートセンター通信

108

【お問合せ】 ☎390-0874 松本市大手3-8-13 松本市役所大手事務所2階 TEL/FAX 0263-88-2988 MAIL kyoudou@city.matsumoto.lg.jp



サンタ・プロジェクト・まつもと

設立：2012年

構成人員：7名

目的：クリスマスを病院や施設などで過ごす子どもたちに本を贈る。

活動内容：クリスマスの時期に市民に呼びかけて、子どもたちのために書店で本を買ってもらい、メッセージをつけて本を届ける。

サンタ・プロジェクト・まつもと

代表 西垣 恭子

クリスマスの時期に、病院や施設などで過ごす子どもたちに本を贈る「サンタ・プロジェクト・まつもと」活動に込めた想いとは。

【林】いよいよクリスマスが近づいてきました。（12月12日取材）。現在の状況を教えてください。

【西垣】子どもたちに贈る本を、集計してる最中です。その後は施設別に、各書店から集めた本を区分けして、松本大学生さんが作ってくれる綺麗な贈呈箱に入れて、各施設・病院にお届けします。

【林】今年も多くの「市民サンタ」が本を贈ってくれますね。

【西垣】私たち「サンタ・プロジェクト・まつもと」は、市民の方たちに、「サンタクロースになっただけで私どもさんに本を贈りたいというお気持ちを持ってほしいという方が、いっぱいいらっしゃるから続いているんです。

【林】お気持ちが続けさせてくれたのですか。

【西垣】私たちが呼びかけても、そういう気持ちがないとこんなに続かないですよ。できませんよ。人様のために、何か自分の気持ちを表したいとか、人様のために何かをして、自分ができることの何かをして差し上げたいという、

そういうお気持ちっていうのはやっぱりあるんですよね。そういう気持ちが集まれば、世の中少しは暮らしやすくなるだろうし、人間の繋がりも深くなると思います。

【林】思う気持ちですか。

【西垣】お母さんが子どもさんを連れて、本を買いに来てくださるんですけれども、やっぱり小さいうちから、自分と同じような歳の子どもが、病気で入院していて、一生懸命、生きていくってことを知ることだけでも違うと思うんですよね。全員が元気に学校へ行けて、健康で過ごしてるばかりじゃない。クリスマスは、子どもさんにとってプレゼントをもらえるのが楽しみだと思うんだけど、心を贈るということもあるんですよ。他者を思う気持ちによって、自分が支えられている。クリスマスは、心を贈るということもあると思うのです。

【林】松本大学生さんも参加されていますね。

【西垣】綺麗な贈呈箱やサンタ認定証（本を購入してくれた方へのプレゼント）を作ってくださいます。若い方の力はすごいですよ。誰もが「市民サンタ」になってお気持ちを子どもたちに贈ることができるのです。

市民の活動の種蒔きみたいなことさえすれば 始まっていくような気がします。



【林】サンタ・プロジェクトを始めた経緯を教えてください。

【大澤】私の子どもが小学1年生の時に、小児リンパ性白血病になったんです。小児科病棟に7ヶ月ほど、家族も付き添い入院したのですが、その経験から病気の子どもについてはずっと関心がありました。新潟県で働いていた時、癌センターの小児科病棟のボランティア会に関わってたんです。私は大学に勤めていたんですが、アメリカのワシントンに留学していた先生が、

ワシントンの本屋はクリスマスの時期になると、クリスマスツリーにカードがぶら下がっていて、カードには子どもの名前が書いてあり、お客さんはそのカードを取ってふさわしい本を見つけてレジでお金払うと、本屋さんが入院している子どもに本を届けてくれる活動があるとの話しをしてくれました。クリスマスは「ギビングシーズン」なんだと。その日の帰りに街の本屋さんへ声をかけて、活動が始まりました。

【林】活動の範囲が広がっていますね。

【大澤】今は病気の子どもだけでなく、特別養護施設の子どもや、日本語学校の子ども、子ども食堂と広がっています。現在、全国14箇所で開催していますが、その土地ならではのニーズを掘り起こして、様々な事情で困難の中にある子どもたちに、クリスマスに本を贈っています。

【林】どのようにして各地の活動を取りまとめているのでしょうか。

【大澤】サンタプロジェクトには3つの原則があります。1つは子どもが中心。あげる側にウエイトがいきがちですが、そうではなく子どもが中心。2つ目は地域性。地域の中でやれることをやって、もし他の街に広げる場合は、別の実行委員会を作って独立して活動してもらう。本部を置かない。それぞれの自主性を生かして、個性を生かして、展開していく。3つ目はこの2つの原則で活動してもらえれば、自由に活動をしてもらう。

1人で始めた活動が、全国14か所に広がる



サンタ・プロジェクト・まつもとは、知人の久島さん（メンバー）と西垣さんに、新潟での活動をお話ししたら、松本でもやろうと言って始められました。市民の活動の種蒔きみたいなことさえすれば、始まっていくような気がします。

HP



インタビュー
動画



松本大学の地域づくり考房『ゆめ』 「サンタ・プロジェクト・まっもとチー ム」が、373冊を贈り先ごとに振り 分け作業。(12月16日)



細部まで綺麗でかわいい贈呈箱。



贈呈箱に本を振り分けていきます。

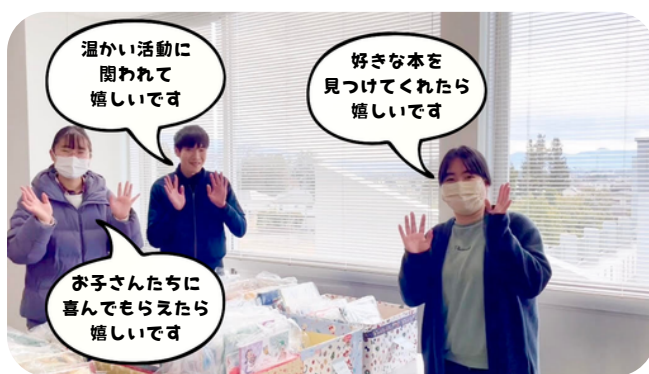
今年は373冊。「市民サンタ」の気持ちを贈ります。



すごくいい
活動だと思います

すごく
いい経験を
しています

本の仕分け
やりがい
があります



温かい活動に
関わって
嬉しいです

好きな本を
見つけてくれたら
嬉しいです

お子さんたちに
喜んでもらえたら
嬉しいです

障がい者就労支援施設・市民交流販売会 「ふれあいサロン」を開催しました。

12月5日(木)、「第46回ふれあいサロン」を市民活動サ
ートセンターにて開催しました。ふれあいサロンは、「ひなま
つり・七夕まつり・クリスマス」の年3回開催しています。
今回は4団体(ふれっ手・てくてく・あいらいふ南原・ぬく
もり喫茶むくの木)が参加して、販売交流会を通して、市民
の皆さまや職員とふれ合いました。その後は、アコーディオ
ン奏者の杉本裕子さんがクリスマスソングの演奏をしてくだ
さり、少し早いクリスマスを楽しむことができました。



体を使って音楽を楽しみました



販売



販売



販売



杉本さんによる演奏



ふれあい
サロン
クリスマス



各ブースが賑わいました

『インフォメーション』コーナー

令和6年度松本市被災地復興活動講座

「楽しいだけで日本を救う！」

楽しいコトの延長で、災害に対する備えができれば最高だと思いませんか？
2019年の台風19号から時が過ぎ、薄れゆく災害や防災への意識をどう高め、
維持していくか。その課題に対し「楽しむ」という視点から構想されたアミューズメント型防災パークが小布施に誕生！ぶっ飛び和尚と言われた、林映寿さんを迎えて、想像を超えた発想や苦労話をわかりやすくご講演いただきます。

□日時：2025年1月16日(木) 13時30分～15時30分

□会場：松本市総合社会福祉センター（4階 大会議室）

□参加費：無料

□申込み：松本市社会福祉協議会地域福祉課 ボランティアセンター

TEL：0263-27-3381

E-mail：chiiki@syakyo-matsumoto.or.jp

□主催：松本市社会福祉協議会（共催：松本市）

子どもの居場所のための 助成金セミナー

「子どもの居場所」を始めとして、地域の子どもたちのために活動をしたいと団体を立ち上げたい方。そして、活動をしているけど、資金調達に悩んでいる方に向けて助成金のセミナーを開催いたします。活動を維持していくための資金面の計画づくり、助成金の申請から報告まで実際のメリット・デメリットなど、助成金を出す側、活用する側、それぞれの視点から一緒にヒントを得ていきましょう！！

□日時：2025年2月27日(木)13時30分～15時30分

□会場：松本合同庁舎（5階 502号室）

□参加費：無料

□問合せ：松本地域子ども応援プラットフォーム事務局（松本地域振興局

総務管理課）TEL：0263-40-1903

□申込み：<https://forms.gle/ZDFmfMahRxxQpS369>

□主催：松本地域子ども応援プラットフォーム

長野県が実施している「地域発 元気づくり支援金」をご存じですか？

毎年1月から申請受付が始まり、申請受付期間が約1カ月という短い期間の支援金です。そこで、「地域発 元気づくり支援金」とはどんな支援金なのか、相談会などの日程についてお知らせします。※令和7年度の申請受付は、1月6日（月）～2月3日（月）です。

「地域発 元気づくり支援金」とは

「豊かさが実感でき、活力あふれる輝く長野県づくり」を進めるため、市町村や公共的団体が住民とともに、自らの知恵と工夫により自主的、主体的に取り組む地域の元気を生み出すモデル的で発展性のある事業に、長野県が支援金を交付するものです。

長野県 松本地域振興局による事前相談会

令和7年度「地域発 元気づくり支援金」の事業計画書作成にあたり、「計画書の書き方がわからない！」、「この経費は対象にしてよいの？」等の相談ができます。（1団体20分程度）参加をご希望の場合は、事前に申込みをお願いします。※申込み多数の場合は先着順となる場合があります。

開催日時・会場（松本市）

日時：2025年1月14日（火）、15日（水）9時～16時

会場：松本合同庁舎（3階 302号会議室）

【問合せ先】

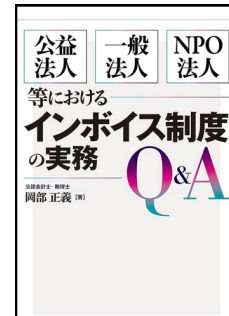
長野県 松本地域振興局 企画振興課 TEL：0263-40-1902（直通）

松本市 地域づくり課 市民活動推進担当 TEL：0263-34-3280（直通）

オススメ本

公益法人・一般法人・NPO法等 における インボイス制度の実務 Q&A

著者：岡部 正義（清文社）



非営利団体（公益法人・一般法人・NPO法人）が、インボイス制度の検討・準備を進めるにあたっての対応を、Q&Aで解説しています。

成功するクラウドファンディング

著者：小田 恭央（あさ出版）



著者自らが資金調達したノウハウを、事例とポイントごとに解説。大手クラウドファンディングサイト代表たちも推薦の書籍です。

「地域発 元気づくり支援金」についての詳細は長野県 松本地域振興局 企画振興課のホームページをご覧ください。

